

ママの復職・再就職は=必 イクメンに聞く 仕事と育児両立 への道!

厚生労働省の「イクメンの星」に選ばれたおち越智さん



そんなことで妻の精神状態がギリギリの状態に...



育児をとったのは2人目が生まれた頃。ちょうど仕事が忙しく毎日深夜帰宅



育児・介護休業法に定められた両立支援制度

育児休業制度 子どもが1歳になるまで育児休業をすることができます。	短時間勤務制度 3歳未満の子を養育する労働者は短時間勤務を申請できる。	子の看護休暇制度 就学前の子を養育する労働者は年に5日まで、子の看護のために休暇を取得できる。
時間外労働の制限 就学前の子を養育する労働者が希望すれば、年150時間を超えた時間外労働をさせてはいけません。	深夜業の制限 就学前の子を養育する労働者が希望すれば、22時～5時の深夜に仕事をさせてはいけません。	転勤についての配慮 事業主は、労働者の転勤について、その育児の状況に配慮しなければいけません。

パパが使える両立支援制度を知っていますか? (%)

育児休業制度	50%
短時間勤務制度	17%
子の看護休暇制度	12%
時間外労働の制限	6%
深夜業の制限	4%
転勤についての配慮	7%

パパも育児休業が取れることを知っている人は半数。その他の制度は知っているママはわずか

ママ隊アンケート2013年12月実施：回答数54名

パパが使える制度を夫婦で再確認しよう!

「イクメン」が流行語大賞を取って早3年。その数は着実に増加しています。今回、編集部がとったアンケートによると、パパが使える両立支援制度をよく知らないママが多いことがわかりました。また、制度は知っていても、使うには二の足を踏むというご夫婦も多いよう。そこで、育児休業と短時間勤務をとったイクメンの星、越智さんに、周囲の理解を得る方法などを伺いました。ぜひ、パパと一緒に読んで、制度を上手に使う方法を考えてみては?

Ikumen Project

イクメン企業 アワードとは

厚生労働省イクメンプロジェクトが表彰。育児を積極的に
行う男性が働きやすくなるよう
に、企業改善を図る企業が
選ばれている。アワードに輝
いた企業は採用やブランドイ
メージアップにつながるメリッ
トがある。

個人も企業も応援する

イクメンプロジェクト

イクメンを増やすには、パパ達の働き方を見直してほしいですね。

それには企業はじめ周囲の理解も必要。

イクメン社員をサポートする企業を認定・表彰して、
社会全体でイクメンを応援する取り組みが進んでいます。

イクメンを増やすために
社会環境を整えたい

パパの会社も育児を取れるはずだ
けど、なかなか言い出せない……。
この「なかなか」には、制度はあれ
ど、周囲の理解を得にくく、利用で
きないジレンマがあります。パパ個
人のやる気だけでは解決できないこ
とも多く、パパがもっと育児に関わ
るには、社会環境、なかでも職場環
境が変わらないと難しいものです。
そこで、厚生労働省イクメンプロ
ジェクトでは、男性のワークライフ
バランスの実現へ企業をあげて改革
をしたり、社員を啓蒙している企業
を応援。仕事と子育てを両立するパ
パを応援しています。パパも一緒に
育児ができるようになれば、ママの
再就職や復職も今よりスムーズにな
るでしょう。

2013年グランプリ 花王株式会社

男性の育児休業取得率4割! 社内啓蒙活動も盛ん

花王は男性の育児休業取得率が
約4割。平均取得期間は約11日
もある。子が生まれた男性社員
と上司に、育児支援制度の啓蒙
リーフレットを配布する組み

では、上長の理解を促し、社員
の利用支援をしている。他にも
時間外労働の削減など、パパも
仕事と家庭を両立するように意
識改革を実施している。

評価ポイント

- 推進のための多様な取り組み
- 業務改善の取り組みも実施
- 4割を超える育児休業取得

育休をとったAさん

父親になるタイミングは、
今までの仕事のやり方を変
える絶好のチャンス。関係
部署・メンバー・上長と情
報を密にやりとりすること
で時間意識を共有し、効率
的な仕事の進め方が可能に
なります。子どもの笑顔を
見る瞬間が、アイデアが浮
かぶゴールデンタイムです。



花王社内の啓蒙
ポスター。仕事
も子育ても楽し
むパパを応援
し、男性社員の
育児休業取得を
推進している



男性社員を集めての育児
講座や、育児休職復職前
の女性社員の配偶者向け
セミナーも実施

おすすめハンドブック



仕事と子育てを両立させ、相乗
効果を生み出すためのヒント集
ダウンロードは
[http://ikumen-project.jp/
wlb_handbook.html](http://ikumen-project.jp/wlb_handbook.html)



詳しくは
イクメンプロジェクト
で検索
ikumen-project.jp

イクメン プロジェクトは、育児・介護休
業法をはじめとした
制度見直しに加え、
社会全体で男性がも
っと積極的に育児に
関わることができ
るように働きかける活
動です

くるみんマークの
会社は
働くパパにも
ママにもやさしい



くるみんマークとは?

従業員の仕事と子育ての両立
を図るために定めた目標を達
成し、男性の育児休業等取得
者が1人以上いるなどの要件
を満たした企業に与えられる
マーク。都道府県労働局の認
定マークで、名刺や商品など
に使用できる。

パパの会社も
イクメン企業アワードや
くるみんマークに
申請してほしいな♡

「イクメン企業アワード」より前
から、国がイクメンを支援している
制度として、「くるみんマーク」が
あります。「くるみんマーク」を
利用している会社は、仕事と子育てが
両立しやすい証拠。現在、くるみん
マーク取得企業は1700社もある
から、パパが務める会社も、「くる
みんマーク」を取得しているかもし
れません。認定企業のリストは労働
局のホームページで見られます。全
国にどんどん増えるといいですね。



株式会社ニチレイフーズ



ココ

丸大食品株式会社



あなたの近くにも くるみんマークがあるよ

くるみんマークはメーカーから金融、
流通まで様々な企業が認定されていま
す。実は身近なパッケージにもくるみ
んマークを発見! あなたのまわりで
もくるみんマークを見つけてみて!